ＺＸタイプハンドルスウィッチ (左側)
＜Parts No.１７４－１１０６＞

１９８１～８２　Ｚ１０００Ｊ１／２　１９８３　Ｚ１０００Ｊ３（ＥＣ）１９８２～８４　Ｚ１０００Ｒ／１１００Ｒ １９８１　Ｚ１１００ＧＰ－Ｂ１　１９８２　Ｚ１０００ＧＰ－Ｂ２　１９８３～８５　ＧＰＺ１１００Ｆ

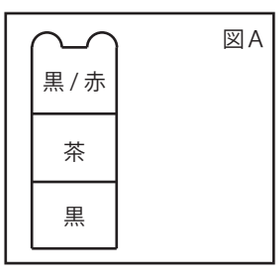
この度は、ＺＸタイプハンドルスイッチ（以下 本製品）をお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。
取り付け作業を行う前に、必ず本取付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

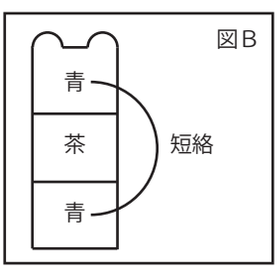
注意；安全の為、作業を始める前には必ずバッテリーを取り外し、 作業の支障となる車輌部品 (燃料タンクなど) も、あらかじめ取り外して下さい。

①スタンダードの左側ハンドルスイッチを取り外し、本製品をハンドルに取り付けて下さい。

※本製品には回り止めのストッパーが付いております。ハンドルバーにストッパーの はめ込み穴がない場合は、穴あけ加工を施して取付けて下さい。

②本製品の９Ｐコネクターを車輌ハーネスの９Ｐコネクターに接続して下さい。
③パッシングスイッチおよびスターターロックアウトスイッチの電源コードを接続します。
元々パッシング機能が備わっているモデルは車輌ハーネス側３Ｐカプラー（クラッチスイッチ接続先カプラー）に茶色の電源コードが入力されており、その部分から電源を取りますので、本製品の茶色（３Ｐカプラーから出ているギボシオス付き）は使用致しません、絶縁処理を施して下さい。
元々パッシング機能が備わっていない車輌は本製品の茶色 (ギボシオス付き）をイグニッションＯＮで電源の取れる場所に接続して下さい。
※右側スイッチがＯＷやＺＸの場合はスイッチから出ている赤／黄コードに接続して下さい。
次にスターターロックアウトスイッチ（クラッチスイッチ）を接続します。この機能をご使用の場合は下図Ａの様に配線を接続し、ご使用になられない場合は下図Ｂの様に付属の短絡ピンでロックアウトスイッチをキャンセルさせて下さい。





図Ａあるいは図Ｂで接続を行った 3Ｐコネクターを車輌ハーネスの 3Ｐコネクターに接続して下さい。
④ウインカー及びハザードの配線接続を行います。
車輌に応じて下記Ａ～Ｃのいずれかで接続を行って下さい。

Ａ　ハザードリレーが付いている。

ＺＸスイッチ側		ＺＸスイッチ９Ｐカプラー
橙（ギボシオス）	←→	赤（ギボシメスＷ）
黄（ギボシオス）	←→	白（ギボシメス）

Ｂ　ハザードリレーが付いていないがウインカーリレーがハザードに対応している。

ＺＸスイッチ側		ＺＸスイッチ６Ｐカプラー
橙（ギボシオス）	←→	赤（ギボシメスＷ）
黄（ギボシオス）	←→	

Ｃ　ハザードリレーが付いていない、ハザード機能を使用しない。

ＺＸスイッチ側		ＺＸスイッチ６Ｐカプラー
橙（ギボシオス）	←→	赤（ギボシメスＷ）
黄（ギボシオス）	←→	絶縁処理

⑤ウインカーランプにポジション機能が付いている場合は、付属の２極カプラーをＺＸスイッチにセットし、白および青のコードをヘッドライトケース内まで引き込んで下さい。

※ポジション機能が付いていない場合は⑦へお進み下さい。

⑥下記表の通りに配線を接続して下さい。

ＺＸスイッチ側		メインハーネス側
白	←→	ポジション用電源コード
青（Ｗギボシ）	←→	左右のウインカーのポジションコード

⑦バッテリーや取り外した部品を元通りにセットし、ＺＸスイッチの動作に問題が無い事を確認して下さい。

以上で取付け作業は終了です。
ご不明な点は、購入店もしくは、㈱ピーエムシーまでお問合せ下さい